

令和元年度学校評価アンケートの結果と改善策

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

1 令和元年度学校評価アンケートの実施について

(1) 保護者アンケートの実施

記入していただいたアンケート用紙に封をして提出いただき、寒河江校教頭が集計を行った。(対象者 9名)

(2) 教員アンケートの実施

寒河江校教頭が回収し集計を行った。(対象者 9名)

(3) アンケートの集計結果は、学校評価委員会で考察して改善のポイントを職員会議で提案し、その後の学校経営に生かすようにする。

(4) 結果は保護者にお知らせするとともに、ホームページにも公開する。

2 保護者アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

① 回答率は100%であった。

② 全体の平均値は3.81であり、一昨年度の3.80、昨年度の3.89同様で、大きな変動はない。

③ 10項目中7項目で、4(よく当てはまる)と3(やや当てはまる)の段階を合わせた割合が100%であり、昨年度同様に良好である。

④ 今年度、2段階(あまりあてはまらない)と1段階(当てはまらない)の選択があった項目は下記の3項目である。学校の様子等のお知らせや「わかる」授業の工夫について、改善や充実を求めるご意見をいただいている。

項目番号	設問内容	1年度平均値	30年度平均値
2	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。	3.56	4.00
3	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。	3.67	3.75
5	お子さんにとって、適切な学習目標となっており、内容の「わかる」授業となるように工夫されている。	3.63	4.00

(2) 改善策

②・③・⑤の項目について

- ・児童ごとに作成している個別の教育支援計画と個別の指導計画の内容や実施状況について、学部での確認検討を計画的に行ない、教員間で指導方針の共有を図る。
- ・個別面談で、個別の教育支援計画と個別の指導計画を用いて、育成を目指す資質能力や学習のねらい、内容等について説明する。

- ・学部だよりや学級通信等を定期的に発行すると共に、送迎時や来校時の機会を生かし学校での様子をお伝えしたり、作品や掲示物などの参観を促したりする。

3 教職員アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

- ① 全体の平均値は、昨年度 3.22 対して今年度が 3.31 となっている。また、平均値が 3.0 未満の項目が 6 項目から 1 項目となり、数値的に改善している。
- ② 3.0 未満の項目、2 段階(あまり当てはまらない)と 1 段階(当てはまらない)の選択が複数あり、かつ昨年度から数値が下がった項目が下記の 5 項目である。課題を感じている教職員がおり、改善を図る必要がある。

項目番号	設問内容	1 年度平均値	30 年度平均値
6	個別の教育支援計画及び個別の指導計画について見直しを行い指導に活用している。(個)	3.22	3.50
24	学校運営に教職員の意見が反映されている。(全)	2.89	2.88
25	校務の分担が適切に行われ、協働体制ができている。(全)	3.11	3.13
26	校務組織が機能的に整備されている。(全)	3.00	3.25
27	職員会議及び諸会議の設定が適切であり、機能している。(全)	3.22	3.25

(2) 改善策

6 の項目について

- ・月末に設けている「実践評価の日」(指導計画に基づく指導を評価する日)を活用し、定期的に、個別の教育支援計画と個別の指導計画の確認修正を実施できるようにする。

24・25・26・27 の項目について

- ・組織として、運営委員会や学部会、分掌部会において、計画、実施、反省のサイクルを機能させる。
- ・校内倫理委員会を中心に職場づくりに取り組み、迅速な情報共有と同僚性の向上を図る。
- ・具体的な子どもの学びの姿を取り上げ、課題を共有し改善策を検討する。
- ・校務分掌の業務内容を再確認し、適切な人員の配置を行う。
- ・会議の内容と時期を吟味し、統合・削減を図る。

令和元年度 学校関係者評価(保護者アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	%				元年度 平均	30年度 平均
								4段階	3段階	2段階	1段階		
1	お子さんは、学校に行くことを楽しく思っている。							78%	22%	0%	0%	3.78	3.75
2	学校や学級担任はお子さんの教育について、よく話を聞いてくれる。							78%	11%	0%	11%	3.56	4.00
3	学校や学級担任は、お子さんの学校での様子をよく伝えてくれる。							89%	0%	0%	11%	3.67	3.75
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。							100%	0%	0%	0%	4.00	3.75
5	お子さんにとって、適切な学習目標や内容の「わかる」授業が工夫されている。							75%	13%	13%	0%	3.63	4.00
6	学校は、お子さんや保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。							88%	13%	0%	0%	3.88	3.88
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。							89%	11%	0%	0%	3.89	4.00
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。							100%	0%	0%	0%	4.00	3.88
9	お子さんにとって意義のある学校行事の企画・運営がなされている。							89%	11%	0%	0%	3.89	4.00
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍等について、地域に発信が出来る。							78%	22%	0%	0%	3.78	3.88
<p style="text-align: center;">■ 4よく当てはまる ■ 3 やや当てはまる ■ 2 あまり当てはまらない ■ 1 当てはまらない</p>											3.81	3.89	

※1 アンケートの実施期間は、令和元年11月22日(金)から11月29日(金)まででした。

※2 10の質問項目に対し、4段階で評価していただきました。(4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)

※3 アンケートの回収件数は、9件(9家庭中)でした。※1件、設問5、6に未記入あり。

令和元年度 学校関係者評価(教職員アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

項目	番号	内容	評価割合										R1	H30				
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%			100%			
1 教育内容の充実	1	学校の教育目標や方針を意識し、具体的な取り組みに上げている。(個)											22.2	66.7	11.1	0.0	3.22	3.00
	2	児童生徒の実態に応じた目標や学習内容になっている。(個)											33.3	66.7	0.0	0.0	3.44	3.13
	3	児童生徒が十分に活動し、達成感の持てる授業が実践できている。(個)											44.4	44.4	11.1	0.0	3.33	3.13
2 教育計画及び指導方法	4	児童生徒の実態や障がい特性を踏まえ、指導方法を工夫している。(個)											33.3	66.7	0.0	0.0	3.44	3.38
	5	TTの授業では、役割分担を明確にして実施している。(個)											11.1	77.8	11.1	0.0	3.22	3.38
	6	個別の教育支援計画及び個別の指導計画について見直しを行い指導に活用している。(個)											22.2	55.6	22.2	0.0	3.22	3.50
3 小・中・高・舎の一貫教育	7	小・中・高の児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができている。(全)											22.2	66.7	11.1	0.0	3.11	2.75
4 保護者との連携	8	保護者の悩みや相談事に丁寧に耳を傾け、学習や生活上の課題を共有できている。(個)											55.6	33.3	11.1	0.0	3.44	3.00
	9	保護者の意向を個別の教育支援計画や個別の指導計画に生かし、授業等に反映させている。(個)											55.6	33.3	11.1	0.0	3.22	3.25
5 進路指導	10	児童生徒の実態に応じたキャリア教育や進路先の決定ができている。(個)											44.4	44.4	11.1	0.0	3.44	2.75
	11	卒業後の進路に関連する情報を収集し、保護者への提供に努めている。(個)											44.4	22.2	33.3	0.0	3.33	2.63
6 保健安全指導と危機管理	12	健康と安全についての指導を計画的に行っている。(個)											33.3	55.6	11.1	0.0	3.44	3.75
	13	児童生徒の障がいや疾病等について、養護教諭または関係医療機関と連携して対応している。(個)											55.6	33.3	11.1	0.0	3.22	3.38
	14	日常の食育指導を適切に行っている。(個)											33.3	55.6	11.1	0.0	3.33	3.75
	15	教室及び学習環境等の整理整頓を意識して行っている。(個)											33.3	55.6	11.1	0.0	3.44	3.50
7 生徒指導	16	危機管理及び災害避難訓練が適切に行われている。(全)											55.6	44.4	0.0	0.0	3.44	3.50
	17	児童生徒の生徒指導上の課題を把握し、指導の手立てを講じている。(個)											44.4	44.4	11.1	0.0	3.56	3.63
8 専門性の向上	18	学校研究及び自己研修に課題意識を持ち取り組んでいる。(個)											11.1	77.8	11.1	0.0	3.33	3.13
	19	地域に対し、特別支援教育のセンター的機能を果たしている。(全)											33.3	66.7	0.0	0.0	3.44	3.38
9 開かれた学校づくり 交流教育 関係機関連携	20	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信がなされている。(全)											22.2	77.8	0.0	0.0	3.56	2.88
	21	交流及び共同学習が適切に実施されている。(全)											44.4	55.6	0.0	0.0	3.33	3.00
	22	高松小学校、医療、福祉、労働等の関係機関と連携が適切に行われている。(全)											33.3	55.6	11.1	0.0	3.33	2.63
11 学校運営	23	学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。(全)											44.4	44.4	11.1	0.0	3.33	3.13
	24	学校運営に教職員の意見が反映されている。(全)											22.2	22.2	44.4	11.1	2.89	2.88
	25	校務の分担が適切に行われ、協働体制ができている。(全)											22.2	33.3	22.2	22.2	3.11	3.13
12 組織 諸会議	26	校務組織が機能的に整備されている。(全)											22.2	44.4	33.3	0.0	3.00	3.25
	27	職員会議及び諸会議の設定が適切であり、機能している。(全)											22.2	55.6	22.2	0.0	3.22	3.25
13 サービスの意識	28	日々の教育課題や悩みなどを気軽に相談し合える職場の人間関係ができている。(全)											11.1	44.4	44.4	0.0	3.44	3.25
	29	服務規律を尊重し、事故や不祥事の未然防止について、自分のこととして受け止め努力している。(個)											55.6	44.4	0.0	0.0	3.44	3.63
	30	多忙感や負担感の解消に向けた取り組みがなされている。(全)											22.2	66.7	11.1	0.0	3.00	3.25
											■4:よく当てはまる ■3:やや当てはまる ■2:あまり当てはまらない ■1:当てはまらない				3.31	3.21		